

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

1. 講師 川添記念病院精神科医長
本村 春彦 先生
2. 演題 臨床における気になる攻撃性について
3. 日時 平成27年10月23日(金)18時00分～20時00分
4. 場所 10号館2階 210号室 歯科心身医学分野医局

5. 内容

「人間の持つ「攻撃性」とは何か」という捉えにくい問題についてこれまでの考え方を概観し、実際に診察場面で、患者さんの示す攻撃性にどのようなものがあり、それをどう捉えたらよいか？あるいはどう対処するのがよいか？などについて、ディスカッションをおこなう予定である。これらを通して、臨床力を少しでも向上させる契機にできれば幸いである。



毎回好評の本村先生の「歯科臨床に役立つ精神医学」シリーズです。今回は、少人数で双方向性で実施のため研究室で行いました。「攻撃性」をテーマに動物行動学的知見から心理学的な研究を総括して頂いた上で、具体的な臨床現場の問題に踏み込んでいきました。

例えば治療の後に患者さんから「どうしてくれるんだ！」と不満を表出されたらどうするか？といった質問を聴講生各自に考えてもらいました。また「先生は今まで何例くらい御経験されているのですか？」などといった若い先生には厳しい質問だとか、主治医交代の希望や急に家族を連れて来られた時などをどう捉えてどう対応するか、といった具体的な臨床場面を想定して、議論を重ねました。正解はありませんが、なかなか「うっ」とくる質問が多くて、身につまされるケースが多々思い出されました。

終了後はスキー好きの講師の先生の御趣味に合わせてウイスラーカフェでリラックスしました。

講義の前には他の研究の御指導も賜り、充実した午後となりました。

